

令和4年12月9日

指定管理者の指定について

(練馬区立上石神井児童館および練馬区立上石神井児童館学童クラブ)

1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立上石神井児童館および練馬区立上石神井児童館学童クラブ（以下「上石神井児童館等」という。）の指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

東京都渋谷区南平台町5番6号

株式会社 東急キッズベースキャンプ

代表取締役 島根太郎

3 指定の期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（5年間）

4 選定の経過

令和4年4月21日	第1回指定管理者選定小委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・ 評価基準、指定の期間の審議)
5月18日	令和4年度第1回指定管理者選定委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・ 評価基準、指定の期間の審議結果の報告)
6月30日	第2回指定管理者選定小委員会 (募集要項の審議)
7月11日	ねりま区報および練馬区ホームページで公募、募集要項 配布開始
7月21日	募集説明会（参加団体12）

8月8日～8月10日	応募書類受付（応募団体4）
8月16日	経営診断委託
8月18日	応募団体運営施設の現地調査
8月25日	第3回指定管理者選定小委員会 （プレゼンテーションおよびヒアリングの実施）
9月16日	第4回指定管理者選定小委員会 （応募団体の評価、採点）
11月2日	令和4年度第2回指定管理者選定委員会 （応募団体の審査、指定管理者候補の決定）
12月9日	令和4年第四回練馬区議会定例会 （指定管理者指定議案議決）

5 選定の理由

選定に当たっては、応募団体の企画書、プレゼンテーションの内容、施設現地調査、経営診断結果その他提出書類等をもとに評価した結果、適切な児童館運営が期待できること、また、他児童館運営経験に基づく充実した事業の提案があること等の理由により、株式会社東急キッズベースキャンプが上石神井児童館等を運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容（主な提案の内容、評価した点等）はつぎのとおりである。（審査結果は、別表のとおり）

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

【団体審査】

(1) 安定性・継続性

全体として安定した経営状況である。事業効率の状況、経営の安全性については問題がなく、利益を上げる力および資金力についてはやや改善の余地があるが、長期的に安定した事業活動が可能である。なお、親会社である東急株式会社が、株式会社東急キッズベースキャンプに対して、必要に応じて融資および出資を行っていることから、継続的な運営は可能と判断できる。

(2) 組織体制

個人情報保護、情報セキュリティおよび情報公開に関する規程を整備し、適正

に運用している。

東急グループの厳格な方針に基づき、東急グループ内業務監査も実施しており、高いレベルで個人情報の管理および情報セキュリティの確保が行われている等、個人情報保護についての意識が高く、団体運営の透明性・公正性が確保されている。

労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。また、理事会・役員会の構成は適正であり、取締役会は定期的に行われている。

(3) 団体の施設運営実績

上石神井児童館と同規模施設の運営実績を含む、多数の児童館の運営実績があり、安定した管理・運営を行う能力を有している。練馬区内においては、令和2年度から南が丘小学童クラブおよび光が丘春の風小ねりっこクラブ、令和4年度から石神井小学童クラブおよび石神井小第二学童クラブの運営事業者として施設運営を円滑に行っており、各施設のモニタリングの結果も良好である。

(4) 区内事業者か否か

区内事業者ではない。

【提案審査】

(5) 施設運営体制

保護者や児童の声を集め、公平・公正・公益を考えた判断を行い、その声を反映してサービスや運営内容の改善を続ける仕組みを整備する等、現在のサービス水準の維持および向上のための提案があり、評価できる。

階層別研修や分野別研修を段階的かつ包括的に実施するほか、医療やアレルギー等、子どもの安全に関わる研修は毎年全社員が受講するなど、職員の質の向上に取り組む提案があり、評価できる。

新型コロナウイルス感染症に対して、職員や来館者への検温、施設消毒の徹底や三密を避ける遊びの提供の工夫など、感染予防対策の提案があり、評価できる。

(6) 利用者等への対応

利用者からの苦情を解決するための規程が整備されている。利用者からの意見・要望に対して、法人本部と施設で一体的に対応する体制が整っており、常に利用者の立場で考え支援する提案がある。

また、子どもの権利条約の理念の啓発研修を実施し、子どもの最善の利益を目

指し、子どもの尊厳を尊重する姿勢で運営に取り組む提案がある。

これらの提案から、利用者等への対応について評価できる。

(7) 施設の維持管理・安全性への配慮

各種危機管理マニュアルを整備した上で、ヒヤリハット事例の全職員での共有を行い、注意喚起と改善を進めることで事故防止に努める。また、定期的な防災訓練に加えて、併設の上石神井第二保育園と合同避難訓練を実施する提案があり、危機管理体制を整備するだけでなく、併設施設との連携につながる取組を行う姿勢があり、評価できる。

上石神井駅周辺の交通量の多さを踏まえて、4月中は学童クラブの新1年生を小学校までお迎えに行くことや、児童館の安全マップを児童館の来館児童と一緒に作成し、配布または掲示を行う提案は、地域の特性を的確に捉え、利用者の安全・安心につながる取組であり、評価できる。

(8) 効率的な管理運営

児童館と学童クラブの一体的な運営を生かし、常勤、非常勤職員ともに、児童館、学童クラブを相互にサポートできるよう、学童クラブの職員も中高生に対する対応研修を受講するなど、多様なスキルの習得を進めることで効率のよい配置を行う。また、日々の運営やプログラム等の実施の際に職員相互のサポート体制を整えるなど、効率的に運営を行う提案があり、評価できる。

法人本部のバックアップ体制が整っており、現場ファーストという考えのもと、開設当初は必ず週1回以上実施する巡回指導や毎日の電話連絡によるサポート、事務作業等本部で受け持つことの可能な業務の本部対応等、現場職員の負担を軽減する提案があり、評価できる。

(9) 施設特性に応じた評価項目

児童館運営において、0歳から18歳までの全ての児童への切れ目のない支援を実施するために、利用者それぞれの層のニーズを掴み、乳幼児親子に対して子育て講座を開催する、中高生に向けてキャリア講話を実施する等、各年代の健全育成の基本方針に基づいた活動を実施する提案がある。

遊びや体験活動に関して、スポーツプログラムや工作等の児童館の活動やイベントに、学童クラブの児童も参加できるよう設定する等、学童クラブの児童と児童館の来館児童が、共に楽しいと思える居場所をつくるための提案がある。

子どもの最善の利益の尊重と親支援のため、乳幼児親子向けに子育て相談の実施や親子で楽しめる親子ヨガを実施する。また、中高生に対してはキャリアデザインの支援として、面接練習や相談対応を行う等、幅広い年代の、子どもの健全育成の拠点となるための提案がある。

これらの提案は、いずれも区が期待する上石神井児童館等の施設特性に合致した提案であり、評価できる。

(10) 地域への貢献

職員の採用に当たり、区民雇用に努めるとともに、再委託事業者や物品の調達には区内事業者を活用する提案があり、評価できる。

地域の小学校やねりっこクラブ、自治会や商店会等と連携し、地域の行事に積極的に参加・協力を行う提案があり、評価できる。

指定管理者（株式会社東急キッズベースキャンプ）選定の審査結果
（練馬区立上石神井児童館等）

	評価項目	評価基準	配点	得点
団 体 審 査	1 安定性・継続性	(1) 利益を上げる力の有無 (2) 事業効率の状況 (3) 資金力の有無 (4) 借入金の返済能力の有無 (5) 経営の安全性	5点	3点
	2 組織体制	(1) 個人情報保護および情報セキュリティ確保のための取組 (2) 情報公開の取組 (3) 法令等の遵守（労働関係法令の遵守を含む。）に対する団体の取組	5点	4点
	3 団体の施設運営実績	(1) 同種、同規模施設の運営実績 (2) 現在、運営している施設の状況および施設での取組内容・取組の成果 (3) 過去のトラブルへの対応状況	10点	8点
	4 区内事業者か否か	(1) 区内事業者である、または構成員に区内事業者が含まれる。	10点	0点
提 案 審 査	5 施設運営体制	(1) 施設の設置目的・現状を踏まえた管理・運営の基本的な考え方 (2) 現在のサービス水準の維持および向上のための提案内容 (3) 利用者ニーズの把握とニーズを反映させるための取組 (4) 職員に対する教育、研修体制 (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組	30点	24点
	6 利用者等への対応	(1) 利用者への公平公正な対応 (2) 利用者等の人権の配慮 (3) 苦情解決体制 (4) 職員の接遇に関する取組	20点	16点
	7 施設の維持管理・安全性への配慮	(1) 日常的な点検体制 (2) 災害その他緊急時の危機管理体制 (3) 管理上の不具合や問題の区への報告体制	30点	24点
	8 効率的な管理運営	(1) 効率的な人員配置 (2) 再委託の範囲の妥当性 (3) 事業計画と収支計画の妥当性 (4) 効率的・効果的な施設運営に係る提案 (5) 提案金額の妥当性	30点	24点
	9 施設特性に応じた評価項目	(1) 一体的な施設運営に向けた事業内容の提案 (2) 館長候補者等の人選の考え方	30点	24点
	10 地域への貢献	(1) 区民雇用の促進（非常勤・臨時職員を含む。） (2) 再委託における区内事業者の活用・物品の区内事業者からの調達 (3) 地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携の推進	30点	24点
合 計			200点	151点